

とやま室内楽フェスティバル 講師（サントリーホール室内楽アカデミー ファカルティ）

堤 剛（つつみつよし チェロ）

名実ともに日本を代表するチェリスト。桐朋学園で齋藤秀雄に師事。1961年インディアナ大学(アメリカ)に留学、ヤーンシュ・シュタルケルに師事。63年ミュンヘン国際コンクール第2位、カザルス国際コンクール第1位入賞。2009年秋の紫綬褒章を受章。13年文化功労者に選出。『バッハ無伴奏チェロ組曲全曲』など録音多数。1988年より2006年までインディアナ大学の教授を、04年より13年まで桐朋学園大学学長を務めた。07年9月サントリーホール館長に就任。

磯村和英

桐朋学園とジュリアード音楽院で学ぶ。1969年東京ワルテットを結成し、ミュンヘン国際音楽コンクール第1位を受賞後、44年間にわたりニューヨークを拠点に世界各地で演奏活動を続けた。東京ワルテットでの録音の受賞歴多数。個人としてソロやソナタのCDをリリースする。2014年アメリカ・ヴィオラ協会よりキャリア・アチーブメント賞を授かる。現在は桐朋学園とマンハッタン音楽院で指導を行う。

集中ワークショップ受講生（サントリーホール室内楽アカデミー フェロー）

ピアノ三重奏：レイア・トリオ

小川響子(おがわ きょうこ ヴァイオリン)
奈良県出身。第10回東京音楽コンクール弦楽部門第1位、及び聴衆賞受賞。これまでに、新日本フィル、日本フィル、東京都響などと共演。サイトウ・キネン・オーケストラに参加。現在、東京芸術大学音楽研究科修士課程に在学中。

弦楽四重奏：アミクス弦楽四重奏団

宮川奈々(みやがわ なな ヴァイオリン)
第63回全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部第3位。第80・81回日本音楽コンクール入選。桐朋女子高等学校音楽科、同大学を卒業。沼尻竜典指揮・桐朋学園大学オーケストラと共演。現在NHK交響楽団第1ヴァイオリン奏者。

弦楽四重奏：アルネア・カルテット

美島佑哉(みしま ゆうや ヴァイオリン)
第61回全日本学生音楽コンクール東京大会第2位。第2回ガダニーニコンクール第3位。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を経て、現在研究科1年在籍。ヴァイオリンを吉野薫、辰巳明子に師事。

齋藤滯緒(さいとう みお ヴァイオリン)
東京芸術大学修士課程に在籍中。第2回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第2位。東京芸術大学内において、モーニング・コンサートにソリストとして出演。卒業時に同声会賞を受賞。これまでに吉川朝子、山崎貴子、澤和樹の各氏に師事。

白井麻友(しらいまゆ ヴァイオリン)
東京芸術大学卒業。第56回全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部第1位、第16回日本演奏家コンクール第1位ほか優勝多数。元兵庫芸術文化センター管弦楽団フォアシュピラー、元新日本フィルハーモニー交響楽団フォアシュピラー(契約)。

榎神有紀(こだま ゆき ヴィオラ)
愛知県立芸術大学を経て、東京芸術大学室内楽科修士過程を修了。ヴィオラスペース、プロジェクトQ、芸大室内楽定期演奏会、クーブラ音楽祭、リゾナーレ音楽祭等に出演。現在、神奈川県戸塚区さくらプラザレジデンスアーティスト。

集中ワークショップ受講生（富山ゆかりの若手アーティスト）

ピアノ三重奏：スリジェ・トリオ

渋谷優花(しぶや ゆか ヴァイオリン)
桐朋学園大学院大学修了。桐朋アカデミーオーケストラとチャイコフスキーの協奏曲を共演。桐朋学園大学附属子どものための音楽教室・富山教室非常勤講師。

ピアノ三重奏：京トリオ

江川菜緒(えがわ なお ヴァイオリン)
京都・国際音楽学生フェスティバル2015、小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIII、セイジ・オザワ松本フェスティバル等に参加。15年度公益財団法人青山財団奨学生。現在京都市立芸術大学大学院在学中。

弦楽四重奏：金田澁司カルテット

内尾文香(うちお あやか ヴァイオリン)
第5回タヴィッド＝オイストラフ国際ヴァイオリンコンクール、ジュニア部門第2位。これまでに関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。東京芸術大学器楽科2年在学中。

※出演者、演奏曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。曲目など、最新の情報はホームページでご確認ください。

原田幸一郎（はらだ こういちろう ヴァイオリン）

桐朋学園とジュリアード音楽院で学ぶ。1969年に東京ワルテットを結成し、12年間第1ヴァイオリンを務めた。DGG、CBS、RCAなどに録音を残し、モントルー・ディスク大賞グランプリを受賞。グラミー賞にも数回にわたリノミネートされた。近年は指揮者としても活躍する他、教育方面にも力を注ぎ、門下生には数多くの国際コンクール入賞者がいる。現在、桐朋学園大学教授、東京音楽大学特任教授。マンハッタン音楽院のファカルティとして後進の指導にあたる。

毛利伯郎

ジュリアード音楽院在学中よりニューヨークを中心に演奏活動を開始。その後各地のオーケストラと共演し、欧米名地の音楽祭にも数多く出演。ニューヨーク、フィラデルフィア、インディアナで後進の指導に当たる。1985年に桐岡し、2015年まで読売交響楽団ソロ・チェリストを務めた。東京ピアノ・トリオ、桐五重奏団、ATMアンサンブル、水戸カルテット、ナダなど多くのシリーズに出演する。桐朋学園大学教授、東京音楽大学客員教授。

加藤陽子(かとう ようこ チェロ)
東京芸術大学、同大学院修了後、文化庁新進芸術家海外派遣研修員として渡欧。ウィーン国立音楽大学大学院修了。第15回松方ホール音楽賞第1位、第9回ビバホールチェロコンクール第2位、第80回日本音楽コンクール入選等多数受賞。

稲生亜沙紀(いのあさき ピアノ)
東京芸術大学を経て、チューリッヒ芸術大学および東京芸術大学大学院を修了。第9回東京音楽コンクール第3位、第69回ジュネーブ国際音楽コンクール特別賞受賞。スイス・サンモリッツ国際音楽祭などに出演。2016年より東京芸術大学非常勤講師。

吉賀郁音(こが あやね ヴィオラ)
5歳でヴァイオリンを始め、15歳からヴィオラでの活動を始めめる。東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程ヴァイオリン専攻に在学中。宗次ホール弦楽四重奏コンクール第3位、大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第2位。

川上拓人(かわかみ たくと ヴィオラ)
桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。現在同研究科、桐朋オーケストラ・アカデミー在籍。ヴァイオリンを辰巳明子、ヴィオラを佐々木亮、室内楽を磯村和英、毛利伯郎、店村真穂、藤原浜雄に師事。

竹本百合子(たけもと ゆりこ ヴァイオリン)
東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校3年在学中。第69回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位。第32回かながわ音楽コンクール県知事賞(大賞)受賞。これまでに百瀬久美、水野佐知香、山崎貴子、澤和樹に師事。

日下部杏奈(くさかべ あんな チェロ)
第24回日本クラシックコンクール大学の部第2位(最高位)。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2014第1位。桐朋学園大学卒業演奏会に出演。現在桐朋オーケストラ・アカデミーに在籍中。

西村佳奈子(にしまさき かなこ チェロ)
桐朋学園大学院大学修了。第3回名古屋アンサンブルフェスタin宗次ホールでグランプリ受賞(弦楽四重奏)。桐朋学園大学附属子どものための音楽教室非常勤講師。

西村まなみ(にしむら まなみ チェロ)
第25回クラシック音楽コンクール全国大会第4位。これまでにチェロを大町剛、雨田一孝、上村昇、室内楽を上森祥平、豊嶋泰嗣、中島悦子に師事。現在京都市立芸術大学在学中。

金田澁司(かなだ こうじ ヴィオラ)
富山県黒部市出身。第24回富山県青少年音楽大賞並びに富山県知事賞。2016年ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学マスタークラス受選。東京芸術大学器楽科2年在学中。

山根仁仁(やまね ふうと チェロ)
10歳よりチェロを始める。第14回泉の森ジュニアチェロコンクール高校生以上の部金賞。第69回全日本学生音楽コンクール大学の部第2位。東京芸術大学器楽科2年在学中。

池田菊衛（いけだ きくえい ヴァイオリン）

鷲見三郎、ジョセフ・ギンゴールド、ナタン・ミルスタイン、齋藤秀雄、ドロシー・ディレイ、ジュリアード弦楽四重奏団に師事。東京ワルテット第2ヴァイオリン(1974～2013年)。元イェール大学教授。現在、ニューヨーク大学、洗足学園で教鞭を執る。録音は40枚以上を数え、グラミー賞に7回ノミネートされ、ドイツ Stern賞、外務大臣表彰を始め数多くの賞を受けている。

花田和加子(はなだわかこ ヴァイオリン)

英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京芸術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマド等のメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京芸術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

松本亜優(まつもと あゆ チェロ)
第11回いしかわミュージックアカデミー奨励賞。第20回日本クラシック音楽コンクール弦楽器部門第3位。桐朋学園大学室内楽演奏会、藝科クイオウズ国際音楽祭等に出演。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学音楽学部卒業。

清水唯史(しみず ただし チェロ)
神奈川県出身。2016年桐朋学園大学音楽学部卒業。在学中ダーヴィド・ゲリンガスのマスタークラスを受講。京都・国際音楽学生フェスティバルに桐朋学園大学代表として出演。チェロを白井洋治、銅銀久弥に師事。

飯野和英(いいの かずひで ヴィオラ)
東京音楽大学入学時にヴィオラに転向し、東京芸術大学大学院音楽研究科ヴィオラ専攻修士課程卒業。サントリーホール室内楽アカデミー第2期フェロー修了。第12回日本演奏家コンクール弦楽器部門第2位(1位無し)。

高橋里奈(たかはしりな ピアノ)
2009年よりドイツ国立ベルリン芸術大学ディプロム課程にて学び、2015年卒業。第32回ヴィエトリスマーレ国際ピアノコンクール(イタリア)にて第2位。Spaß(シュパース)ピアノカルテットメンバー。

若い音楽家が育ち、アンサンブルの響きが花開く

とやま室内楽フェスティバル 2016



とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホール室内楽アカデミーディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、アカデミーの受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

コンサートの案内

10月27日(木)

11:00 ～ 富山県民会館 1F ロビー
14:30 ～ 高岡文化ホール 多目的小ホール
16:00 ～ 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 1F総合受付前ロビー

10月28日(金)

15:00 ～ 富山県水墨美術館 エントランスホール
19:00 ～ 富山市民プラザ アンサンブルホール

飯野和英(いいの かずひで ヴィオラ)
東京音楽大学入学時にヴィオラに転向し、東京芸術大学大学院音楽研究科ヴィオラ専攻修士課程卒業。サントリーホール室内楽アカデミー第2期フェロー修了。第12回日本演奏家コンクール弦楽器部門第2位(1位無し)。

高橋里奈(たかはしりな ピアノ)
2009年よりドイツ国立ベルリン芸術大学ディプロム課程にて学び、2015年卒業。第32回ヴィエトリスマーレ国際ピアノコンクール(イタリア)にて第2位。Spaß(シュパース)ピアノカルテットメンバー。

入場無料

満席の場合は入場を制限させていただくことがあります。整理券のあるコンサートは整理券が必要です。整理券をご希望の方は、希望の日時とコンサート会場名、希望人数（2名様まで）、郵便番号、住所、お名前を明記の上、とやま室内楽フェスティバル実行委員会宛に、**10月3日(月)(消印有効)までに、必ず往復はがきでお申し込みください**。定員を上回る申し込みの場合、抽選とします。なお必ず往復はがき1枚につき、希望する1カ所のコンサート会場名のみ記載し、お申し込みください。当落の結果は、返信はがきで通知いたします。
※「普通はがき」、「料金不足のはがき」及び「複数のコンサート会場のお申込みはがき」は、無効となりますので、ご了承ください。

〔共催〕富山県、北日本新聞社、北日本放送

〔協賛〕アイザック、朝日印刷、N T T データ、ケーブルテレビ富山、佐藤工業北陸支店、三協立山、十全化学、立山科学グループ、東亜薬品、日本海ガス、日本海電業、富士通、北陸銀行、北陸電気工業、北陸電力、榎田酒店店、ユニゾーン、Y K K、若林商店(50音順)

〔後援〕富山市、魚津市、富山市教育委員会、魚津市教育委員会

〔協力〕サントリーホール

とやま室内楽フェスティバル実行委員会
〒930-0006 富山市新総曲輪4番18号 富山県民会館内
076-423-7159 (受付時間 平日 10:00～17:00)
info@chambermusic-toyama.jp
http://www.chambermusic-toyama.jp

とやま室内楽フェスティバル

検索

